

(別添4)

【津島市】

1人1台端末の利活用に係る計画

1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

デジタル化が進む社会の中で、タブレット端末などICTを活用した教育環境を整え、将来、社会で活躍できる基礎知識を習得し、創造力、問題解決力、情報活用能力を発揮できる人材を育成します。

2. GIGA第1期の総括

【取組の履歴】

令和2年10月	津島市一人一台タブレット利活用研修委員会発足
令和3年2月	一人一台タブレット・小中学校普通教室無線LAN通信環境整備
令和3年4月	小中学校へICT支援員配置
令和3年6月	教職員ICT研修実施（3ヶ月）
令和3年8月	小中学校普通教室に大型モニター、プロジェクター整備
令和4年1月	持ち帰り用タブレットカバー、ガラスフィルム、ソフトケース整備
令和4年1月	ドリルソフト導入
令和4年8月	プログラミング教材用人型ロボット、ブロック整備
令和4年10月	プログラミング特別授業開始
令和5年2月	小中学校体育館無線LAN通信環境整備
令和5年8月	市内中学対抗プログラミング大会開催

【課題】

バッテリーの経年劣化による稼働時間の減少

容量の重い処理を大人数で同時実行した場合に発生するネットワーク速度の低下

3. 1人1台端末の利活用方策

項目	KPI	現状値（年度）	目標値（目標年度）
1人1台端末の積極的活用	毎年度ICT研修を受講する教員の率	不明（R6）	50%（R10）
	情報通信技術支援員（ICT支援員）の配置	6校/人（R6）	6校/人（R10）
	1人1台端末を週3回以上活用する学校の率	小：75%（R6）	小：100%（R10）
		中：100%（R6）	中：100%（R10）
デジタル教科書を実践的に活用している学校の率	100%（R6）	100%（R10）	
個別最適・協働的な学びの充実	児童生徒が自分で調べる場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小：75%（R6）	小：100%（R10）
		中：75%（R6）	中：100%（R10）
	児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小：37.5%（R6）	小：50%（R10）
		中：25%（R6）	中：50%（R10）
	教職員と児童生徒がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小：50%（R6）	小：80%（R10）
		中：25%（R6）	中：50%（R10）
	児童生徒同士がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小：0%（R6）	小：50%（R10）
		中：0%（R6）	中：50%（R10）
児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小：0%（R6）	小：50%（R10）	
	中：0%（R6）	中：50%（R10）	
学びの保障	希望する不登校児童生徒への授業配信を実施している学校の率	16.7%（R6）	50%（R10）
	希望する児童生徒への1人1台端末を活用した教育相談を実施している学校の率	8.3%（R6）	50%（R10）
	外国人児童生徒に対する学習活動等の支援に1人1台端末を活用している学校の率	33.3%（R6）	50%（R10）
	障害のある児童生徒や病気療養児等、特別な支援を要する児童生徒の実態等に応じてICTを活用した支援を実施している学校の率	16.7%（R6）	50%（R10）